

保土ヶ谷薬業会だより 令和7年5月号

=== 会長報告 ===

平素より本会の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

最近、花粉症や感染症の患者数も減少し、比較的落ち着いた日々が続いていることと存じます。

国では、2026年度の調剤報酬改定に向けた議論が始まっており、社会保障制度を議題とする財政制度等審議会・財政制度分科会において、財務省から「調剤基本料1」の適用範囲を縮小すべきとの提案がなされました。詳細には様々な提案事項が挙げられていましたが、財務省からの提案であることから、全体として社会保障費を削減する方向性であると考えます。医療・介護・福祉の分野では、物価高騰や賃上げに対し、価格転嫁による対応が困難です。高齢化社会が進展する中、社会保障費削減の流れが変わることはないと思われるため、薬局機能の評価を反映した診療報酬改定と補助金による支援の両面から対応していくしかないと考えています。今夏には参議院議員選挙が実施されます。薬局現場の状況を正確に把握している薬剤師議員の数が減少することは、私たちの生活にとって大きなマイナスとなりますので、本田あきこ氏へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さて、横浜市薬剤師会において「フレイル予防薬局認証制度」が開始されました。フレイル予防は、高齢者の健康寿命を延ばし、社会参加を促進する上で非常に重要です。フレイルを放置すると、身体機能や認知機能の低下、生活の質の低下、さらには要介護状態への移行リスクが高まるため、早期の予防が求められます。認証取得に向けた研修会と説明会が3月20日に開催されましたが、保土ヶ谷区では、薬保会調剤薬局、みねおか調剤薬局、上菅田薬局の3薬局のみが参加となりました。今後、この認証制度はさらに拡充されていく見込みですので、研修会等が開催される際には、ぜひ積極的なご参加をお願い致します。

また、横浜市と横浜市薬剤師会の協働による取り組みとして、昨年より「フレイル予防啓発事業」が開始されました。昨年度は南区・栄区・泉区の3区で先行実施され、今年度は鶴見区・西区・中区・港南区・旭区・磯子区・瀬谷区が加わり、計10区で開始される予定です。来年度には全区で実施されることが見込まれておりますので、保土ヶ谷区で事業が開始される際には、ぜひご協力賜りますようお願い申し上げます。

今後も、メーリングリストを中心に皆様へ有益な情報を発信して参ります。メーリングリストやLINEへの登録をご希望の方は、下記のご案内をご確認ください。皆様ご自身はもとより、ご家族やスタッフの皆様のご健康にご留意いただき、お体を大切にお過ごしください。今後とも、本会の運営に引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

石井 泰彦



オープンチャット QR コード



ホームページ QR コード

メーリングリスト登録希望連絡先
yasuhiko@ishii-kusuri.com



□□□通常総会のお知らせ□□□

令和7年5月9日(金) 20:00~

保土ヶ谷公会堂 会議室
(横浜市保土ヶ谷区星川1-2-1)

今月は勉強会はありません。会場がいつもと違う会場なので気を付けてお越しください。

令和7年度通常総会

- 第1号議案 令和6年度事業報告
 - 第2号議案 令和6年度決算報告
 - 第3号議案 令和7年度事業計画(案)
 - 第4号議案 令和7年度事業予算(案)
- 総会は出席者の過半数賛成により可決します。